

建設消防委員会

都市整備部 交通政策課

駐車場経営戦略（第2期）の策定について

1 趣旨

今年度末に終期を迎える駐車場経営戦略（R2.2策定 計画期間 R2～R4）（以下、「現計画」という）の次期計画として、駐車場経営戦略（第2期）（以下、「新計画」という）を策定する。

2 経緯

- ・平成22年度、26年度に駐車場経営計画、令和元年度に現計画を策定
- ・現計画で、市営駐車場（新川北、新川南、駅北、ザザシティ、駅南地下）の存廃を含む「あり方」について、収支見込みや役割等を検証し、中長期的な駐車場経営を行うための「体制づくり期間」として取り組むことを規定

3 各駐車場の検証

- ・施設の現況調査を実施し、現状の収支及び今後の収支見込を算出
- ・廃止した場合の代替駐車場の可能性について調査
- ・民間事業者に購入意向を確認するためのサウンディング調査

駐車場	開設年月 (収容台数)	収支（改修費含む）		代替 可能性	備考
		R3(実績)	今後見込		
新川北	S58.4 (40台)	黒字	黒字	可能	河川上
新川南	S45.2 (82台)	黒字	赤字	可能	河川上
駅北	H2.4 (815台)	黒字	黒字	不可	都市計画駐車場
ザザシティ	H12.11 (651台)	赤字	黒字	不可	複合施設
駅南地下	H5.10 (333台)	黒字	黒字	可能	都市計画駐車場

4 駐車場別の方針

- ・実績や今後の収支見込が黒字の施設は「継続」
- ・上記以外は、周辺の駐車場で代替可能性などを踏まえ「廃止」または「売却」

駐車場	現計画	新計画
新川北	廃止	継続
駅北	売却	継続
ザザシティ	売却	売却
駅南地下	継続	継続

参考

新川南	廃止	廃止
-----	----	----

5 新計画の概要

(1) 計画期間：R5年度～R6年度（2年間）

中長期的な駐車場経営に向けた「地固め」期間として、大きく駐車場事業の収支に影響するザザシティ駐車場の売却、駅南地下駐車場の機械式駐車設備の扱いや一時閉鎖が必要となる大規模修繕など中長期的な駐車場運営体制を早期に構築し、次期計画に反映するため、2年間の計画として取り組む。

(2) 新計画における主な取り組み

○ ザザシティ駐車場の売却業務

- ① 令和5年度：入札に向けた条件整理、不動産鑑定の実施、入札等
- ② 令和6年度：落札事業者への引き渡しに向けた調整

○ 駅南地下駐車場の大規模修繕

以下の点への対応を決定した上で、大規模修繕に向けた設計を実施

- ① 機械式駐車設備の更新検討
 - ・更新に向けて必要な駐車台数を把握するための需給バランス調査の実施。
- ② 大規模修繕実施に伴う閉鎖期間の「20分以内無料措置」の扱い。
 - ・代替駐車場及び対象時間等の検討。

○ 次期駐車場運営に向けた検討

中長期的な収益見込みや修繕計画・需給バランス調査結果を検証し、令和7年度以降の駐車場運営体制の構築に向けた検討を行う。

【スケジュール】

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度～
基本情報	指定管理者公募 経営戦略策定	指定管理（R5～R6） 経営戦略期間（R5～R6）		指定管理期間（5年予定） 経営戦略（10年予定）
ザザシティ駐車場	サウンディング調査	入札事務 契約 不調	手続・調整等 指定管理者公募	売却・民営化 市営継続
駅南地下大規模修繕		需給バランス調査	設計・周知等	工事